

播磨町立播磨南小学校

校長 中西 治

夢や希望を持ち、かかわり・つながりを大切にして学ぶ南っ子の育成

【本年度の重点目標】



- (1) 安全・安心、そして信頼される学校の創造を目指します
 - ・教職員の危機管理の徹底を図るとともに、子どもの安全意識の向上を図ります
 - ・保護者や地域の人から信頼され、愛される学校を目指します
- (2) 笑顔あふれる学校の実現を図ります
 - ・心を結ぶ生徒指導の充実を図り、学校が大好きな子の育成を図ります

- ・ウキウキ・ワクワク・ドキドキの学校・学級経営を目指します
- (3) 2020年度新学習指導要領の完全実施に向けて万全の準備を行います
- ・これまで取り組んできた国語科の研究をベースに、新設される外国語科の研究を充実し、5～6年生は週2時間授業を実施します
- ・「特別の教科」道徳の時間を水曜日の5校時に統一し、授業の質を高めることで、道徳教育の一層の充実を図ります
- ・南小の伝統である、「音読」「卒業表現をゴールとする語り」「図書館を使った調べる学習コンクールに向けた作品作り」の一層の充実を図ります



播磨町立播磨小学校

校長 藤原 由香

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

本校では、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の基礎基本を培いながら、『生きる力』の基盤づくりに努めます。

【本年度の重点目標】



- (1) 学力を伸ばす学習環境一人ひとりのつまずきの解消を目指した授業研究を推進し、子どもたちがともに学びあえる場を充実させます。
- (2) 協働による温かい人間関係づくり
 - お互いの良さを認め合える人間関係を構築できるよう、道徳教育・人権教育・特別支援教育のさらなる充実を目指します。
- (3) 健康維持と体力向上
 - 食育・安全教育による健康・安全意識の高揚と、縄跳び検定など、誰もが楽しめるトレーニングを取り入れた体育授業を推進します。
- (4) 教職員の資質向上と業務改善
 - 校内研修を充実させ若手教員の育成を図るとともに、学校行事や会議の効率化と勤務時間の適正化を図り、子どもと向きあう時間の確保に努めます。
- (5) 家庭・地域から信頼される学校
 - 家庭と地域との連携をさらに強化し、PTA行事や町行事へ積極的に参画し、地域に開かれた学校を目指します。



播磨町立播磨中学校

校長 奥野 耕太郎

人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する



本校では「生徒のいるところに教師有り」のスローガンのもと生徒の身近に教師がいるのが当たり前、多くの時間を生徒と共有することで人間関係・信頼関係を重視にした学校づくりに取り組みます。メールなどコミュニケーションツールが発達している時代だからこそ文字だけではわからないこともあります。直接、生徒や保護者と顔を合わせ表情を見ながら話すことを大切にします。

【本年度の重点目標】

- (1) 「あ・ひ・る」を大切にした学校生活
 - ・あいさつのできる人
 - 「ありがとう」を積極的に使い心を温かくするとともに感謝の心を育てる

- ・人の話を聞ける人
- ・ルールを守る人
- (2) 生徒理解に基づく生徒指導の充実
 - ・報告 連絡 相談の徹底
 - ・休息時間の校内巡視による生徒理解
 - ・家庭訪問の充実
- (3) 協同学習による主体的対話的な学び
 - ・コミュニケーショントレーニングの実施
 - ・生活の中での言語活動の見直し
- (4) 不登校対策
 - ・全職員での情報共有の強化
 - ・家庭、関係機関の連携
- (5) 道徳教育の充実
 - ・教科科に向けた校内研修の充実
 - ・地域に開かれた道徳授業の実践
 - ・教室に季節の花を置く



播磨町立蓮池小学校

校長 水野 洋子

子どもたち一人ひとりの幸せを願って主体的、創造的に生きる『人間力』豊かな子どもたちの育成



- 本校では今年度も、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの力に支えられた「生きる力」を身につけさせ、よりよく判断し実践できる『人間力』豊かな子の育成に努めます。また、「説明する算数教育」をテーマとして、発展的な思考力・判断力・表現力やコミュニケーション力の向上を図っていきます。
- (1) 基礎・基本の定着を図り、自ら考え表現する力の育成を推進します
- (2) 言語に対する関心や理解を深め、言語能力の育成を推進します
- (3) 「説明する算数教育」のさらなる推進を図り、学校力の向上に努めます
- (4) 児童理解に努め、豊かな心を育む教育を充実します
- (5) 自らを鍛える、健康で明るくたくましい子の育成を推進します
- (6) 開かれた学校づくりを推進し、地域に信頼される学校づくりを目指します
- (7) 教職員の資質向上を図り、全職員で特別支援教育の充実を図ります



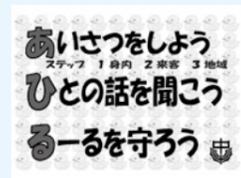
播磨町立播磨南中学校

校長 藤原 正純

社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成

南中の“あ・ひ・る”を大切に

本校で7年目を迎える『あ・ひ・る』を全校生の合い言葉に、「生徒のいるところに教師あり」を全職員の基本姿勢に、みんなが気持ちよく学校生活を送れるように全力で取り組んでいきます。



「主体的に学ぼうとする生徒」「心豊かな生徒」「たくましく健やかな生徒」を目指す生徒像とします。



- (1) 生徒一人ひとりに応じた学習指導の推進
- (2) 豊かな心と社会性を育む教育の充実
- (3) 生徒理解に基づいた指導体制の確立
- (4) 個性や特性に応じた特別支援教育の充実
- (5) 個々の状況に応じた不登校対策の推進
- (6) 教職員の資質向上及び業務改善の推進
- (7) 地域に信頼され、地域とともにある学校づくりの推進
 - 「地域の中の学校」を意識し、生徒・保護者・教職員が一丸となって、南中の発展を目指していきます。



播磨町立播磨西小学校

校長 中島 誠

夢かがやき ともに学びをきりひろく心豊かな西っ子の育成



- 本校では、今年度も上記の教育目標を掲げ、基礎的・基本的な知識や技能の定着、主体的に取り組む学習態度、また、豊かな心と困難にくじけない健康な体を備えた真の「生きる力」を育成していきます。
- (1) 「はい」という気持ちのよい返事、「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などのあいさつが進んでできる習慣を身につけます
- (2) 個に応じた教育の充実ときめ細やかな指導で、基礎基本や自ら学び考える力を身につけます。また、
- (3) 国語科の授業、音読指導、読書指導などの取り組みを通して、言葉に向き合い、主体的に表現する児童を育成します
- (4) オープンスクールや学校行事、地域ボランティアや保護者の方々の学校教育活動への参加などを通して、家庭、地域社会との連携を強化し、地域に開かれた学校づくりを推進します
- (5) 校内研修の充実を努め、教えるプロとしての専門的指導力と実践的指導力の向上を図ります

